

自他を大切にし、考えて行動できる生徒

■家庭の力

- 行事への協力
- 部活動への協力
- PTA 活動
- 家庭でのサポート

■企業等の力

- 「はたらくを考えるワークショップ」(株) パーソルキャリア
- 「キッザニア福岡」(株) KCJ GROUP
- ゆめみらいワーク 等

生徒と地域でつくる学校行事

- ・ 体育大会
- ・ Culture Week

■官公庁・地域の力

- 学校運営協議会
・ 登校見守り隊 ・ 市民センター祭り
・ 職場体験 学習の場の提供
- 八幡東区保健福祉局
・ 認知症サポーター養成プログラム
- 子ども家庭局 ・ 未来政策委員会
- 財務省財務局 ・ 財政教育プログラム等

キャリア教育を柱とした教育活動

■教科等の学び

■各教科：子どもが課題に気づき、仲間と協働して「考えよう!」「解決しよう!」とする。

- *生徒が問いをつくる・予想する
- *ICT 機器の活用：他者参照・録画(録音)分析・プレゼン(説明・提案等)
- *対話、協働的な学び
- *説明、表現
- *解決方法の選択
- *相互に助言
- *次の学びにつながる振り返り 等

■特別活動：子どもが様々な集団活動や体験活動に、自発的、自治的に取り組む。

■総合的な学習の時間

- ：子どもが課題を見出し、自ら学び、考え、主体的に判断し、よりよく課題を解決する。
- ：子どもが体験的・課題解決的な学びを通して、自己の生き方を考える。

- *ふれあい活動
- *介護福祉体験学習
- *「キッザニア」体験学習
～職業調べ学習
- *認知症サポーター養成プログラム
- *「はたらくを考える」
～職場体験学習
- *高校調べ学習 等

■小中連携・一貫教育

- ：子どもがスムーズに中学校へ通うことができる

- *小学6年生：
・小中合同サミット・体験入学(授業・部活動体験)
・入学説明会(生徒会による学校紹介)
- *職員：小中合同研修会・相互乗り入れ授業・小中連絡会

